

「笑顔・自信・絆」のある学校 校訓 自主・心・健康

生徒数  
1年生 103名  
2年生 102名  
3年生 95名  
計 300名



# 風見鶏

瑞穂中だより 「11月号」 令和3年11月1日発行

## 「木を見て森を創造する 瑞穂中！」

校長 豊田 康人

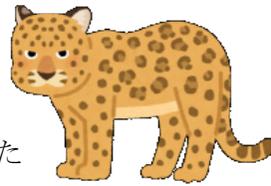
11月は、霜月。今月3日は文化の日「自由と平和を愛し、文化をすすめる」ことを趣旨とした祝日。瑞穂中の文化的な行事、合唱祭は、12月開催に向けて走り出した。行事に向けてのクラス練習の歌声で目頭が熱くなる。歌は、心。やはりいいなと思う。



さて、みなさんは「木を見て森を見ず」という言葉を聞いたことがあるだろうか。この言葉は、目先のことに捕らわれて全体を見失うことの例えに使われている。

また、「一斑を以て全豹を卜す(いっばんをもってぜんびょうをぼくす)」という言葉もある。豹の皮の斑(まだら)模様の一部を見て豹であることを認識するということから、物事の一部を見て、全体を押し量る(おしはかる)という意味だそう。

木も森も、それぞれの良さがある。一本の木ならではの魅力、また木が生い茂っている森には、雄大な自然の魅力を感じる。一本だけを見るのではなく、一本一本のまとまりを見つめて森となった全体を見る。一つの森としてのあるべき姿を感じる。日頃の生活の中でも木と森の関係に似たようなことがあると思う。



一部を見てこうだと決めつけてはないだろうか。私たちは、経験の中で物事を判断している。それは、今までの環境下や条件では役に立っていたかもしれない。それが、新しいチャレンジや経験したことのない分野であれば、自分の経験が通用しないこともある。

「木と森」これを学校の中で考えてみる。「木」が一人一人の存在、「森」が一つのクラス。どこから眺めるのか、観察するのか、「木」がどのような力を発揮して「森」としてのどんな目標に向かっているか。「木」が、協力し合い、互いを高めあう「森」となりたい。

11月、歌声が響きはじめてきた本校。それぞれのパートの音(木)をブレンドして、ハーモニー(森)の豊かさを創り出す。互いのパートの役割を果たし、耳と心で聴き、音色をつなぎ合わせる。そんな11月が本当に楽しみだ。

また、「森」は、学年や学校全体として捉えることができる。「木」一本一本(一人一人)が輝き、前進し、成長すると大きな揺るがぬ森となる。この森は、「笑顔」が溢れ、「自信」にみなぎり、「絆」を深める居心地の良い森となるだろう。

3年間研究した保健体育の研究発表を終え、参観者の声を今後の教育活動に生かし、次の目標に向かいたい。「チーム瑞穂」は、一歩ずつ、居心地の良い躍進する森となっている。

### 【保護者、地域の皆様】

11月、日頃から学校への御理解、御協力ありがとうございます。常によりよい生活となるよう「木(生徒)」を見て「森(学校)」を創造し、前に進みます。今月も「夢へ」躍進する瑞穂中でさらに一歩進みます。

11月の予定						
月	1	2	3	4	5	日
後期時間割開始 清掃無し		3年生進路セミナー	文化の日	合唱祭歌練習	聖火トーチ撮影 清掃なし 漢字検定	
8	9	10 東部テスト③ 2年生学力テスト	11	12 4時間授業	13	14 県民の日 英検二次 P連スポーツ 大会
専門委員会	3年生進路面談 (~18日まで)	15	16	17	18	19 諸活動停止 (~23日まで)
22	23 勤労感謝の日	24 期末テスト	25 期末テスト 認証式	26 合唱祭歌練習	27	28
29	30 合唱祭歌練習					

## 瑞穂中の New Leader!!

約一ヵ月間の選挙活動を終え、10月21日(木)に生徒会本部役員選挙の投票が行われました。選挙管理委員会の運営の下、厳正に開票作業が行われ新生徒会本部役員が決定しました。

**生徒会長** 横沢 侑空  
**副会長** 高橋 美琴・上島 梨世  
**本部役員** 伊藤 龍之介・井上 悦輝  
結城 日菜・大森 萌愛

今月の25日(木)の認証式で校長先生から任命を受け、新生徒会本部役員が発足します。その時には、新生徒会長の所信表明もなされます。これからの生徒会活動に期待します。



わたしの好きな本 今月の紹介者 <<事務 林 宏弥 先生 >>

### 『畜犬談』(太宰 治 著)

「私は、犬については自信がある。いつの日か、かならず喰(く)いつかれるであろうという自信である」。冒頭から、いきなり主人公が犬に対する恐怖心を語り始めます。主人公は何故か異様に犬を恐れ、憎んでいるようです。しかし、話を読み進めて行くと、犬を嫌っているにだけは様子がおかしいような、辻褄の合わない行動を取り始めます。

2年生の国語の教科書に同じく太宰治著の「走れメロス」が載っていますが、この畜犬談にはまた一味違ったユーモラスな雰囲気があるとお勧めです。

※古い作品のため、現在からみると過激な言葉遣いが含まれています。

日本一  
読書のまち三郷



## 中間テスト 10/7(木)

2学期前半の確認のための中間テストです。2週間の取組期間を経て生徒たちは学習し、頑張っています。「学習」は、中学生にとっては必須。「夢へ」を現実にしていく一助にしていこう。

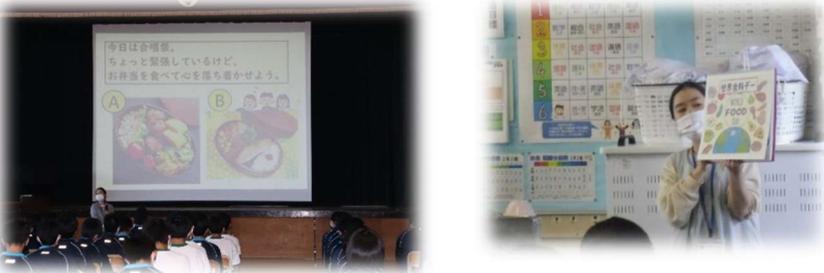


## 食育指導 10/11(月)・14(木)15(金)

岩野木給食センターから田中先生をお招きし、食育についてお話をいただきました。

11日には、1年生が「中学生に望ましい食生活について考えよう」というテーマで、集会形式で学習しました。

14・15日では、2年生が給食の時間に、目の前の給食を食べながら、「食品ロス」について学び、さっそく実践です。



## 市内中学校駅伝競走大会 10/19(火)

県立三郷公園で小雨交じりの天候でしたが、「チーム瑞穂」の心のタスキをつなぐことができました。短い練習期間でしたが、任された区間で精一杯の力を出し切りました。



## 合唱祭に向けて、クラス合唱練習始まる

2年ぶりの合唱祭。1・2年生は初めての合唱祭です。コロナ過で制限のある中練習を始めました。12月1日の本番まで一歩ずつクラスのハーモニーを作り上げていきます。

## 生徒会選挙運動期間 10/11(月)～ 生徒会本部役員選挙 10/20(火)

10月は瑞穂中の新たなリーダーを決める時期になりました。

立候補者が一人一人、瑞穂中をよりよい方向にするために考え、選挙運動で声の限り登校する生徒に向かって、あいさつをしていました。応援演説と演説会では、立候補者の思いややる気を訴えていました。各自精一杯やっていました。次なる生徒会も新たな瑞穂中を作ってくれと確信しました。



## 花植えボランティア 10/23(土)

10月後半に瑞穂中を飾る花を23名のボランティア生徒とともに植えました。晴天の下、気持ちよく作業ができました。



## 体育授業研究会 10/29(金)

第46回中学校等体育授業研究会(埼玉地区)を開催しました。県教育委員会の先生方をはじめ、多くの先生方に、本校の体育の授業を見ていただきました。

生徒たちは、きびきびと行動し、課題をしっかり把握し、授業に取り組んでいました。



# 精神の笑顔。自信。絆。

## 11月は「いじめ撲滅強化月間」です

埼玉県を挙げていじめ問題を根絶していくため啓発活動に取り組んでいます。悩みや不安を抱えていましたら、身近にいる先生や下記の相談機関に相談してみてください。

### 11月は「いじめ撲滅強化月間」です

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることはありません。

埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強化月間」に制定し、いじめ問題の根絶に集中的に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

#### 相談窓口等

- よい子の電話教育相談 (埼玉県立総合教育センター)  
(毎日24時間)

18歳以下の子供用 (無料) # 7 3 0 0

又は 0 1 2 0 - 8 6 - 3 1 9 2

保護者用 0 4 8 - 5 5 6 - 0 8 7 4

Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

FAX相談 0 1 2 0 - 8 1 - 3 1 9 2

※Eメール、FAX相談の受信確認及び返信は、平日の9時から17時の時間帯に行っています。

- 子どもスマイルネット (毎日/祝日・年末年始を除く  
10時30分～18時) 0 4 8 - 8 2 2 - 7 0 0 7

- いじめ通報窓口 (埼玉県教育委員会)  
小・中・高校生の「いじめ」に関する通報  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime-soudan-form.html>

※この窓口は「いじめ」についての情報提供を受けることが目的であり、相談に対する返信は行いません。  
※通報された情報は学校に提供します。学校はあなたが送信したことがわからないように調査・対応します。

- 埼玉県警察少年サポートセンター  
(月～金/祝休日年末年始を除く8時30分～17時15分)  
048-861-1152「少年用(ヤングテレホンコーナー)」  
048-865-4152「保護者等用」  
※面接は要予約